

日本建築学会北海道支部 2004 年度第 6 回常議員会議事録

記：飯田

日 時：平成 17 年 4 月 28 日 17:30～19:00

場 所：日本建築学会北海道支部事務所（大通ダイヤビル）

出席者：支部長：城

常議員：米田，菊地、高橋，向山，杉山，飯田，南出，石塚，中原，山之内（小篠，久保田，高崎，澤田，田中，藤原）。（ ）は次期常議員。

代議員：南，那須

総務委員長：後藤

事務局：菊地

配布資料

【報告・承認事項】

2004 年度第 5 回常議員会議事録（案）	資料 6 - 1
本部理事会，支部長会議報告	回覧資料
支部役員選挙結果について	資料 6 - 2
2004 年度決算報告について	資料 6 - 2
第 30 回北海道建築賞について	資料 6 - 2
支部功労賞について	
委員会委員の委嘱について	回覧資料
後援依頼について	回覧資料

【議題】

2005 年度予算案について	資料 6 - 2
支部通常総会議案書について	資料 6 - 2
本部災害委員会市民企画案の応募について	資料 6 - 3
その他	

議事内容

【報告・承認事項】

- 2004 年度第 5 回常議員会議事録（案）（南出 / 資料 6 - 1）
- ・各役員の自己紹介。議事録案の一部訂正（議事内容 の全国学生卒業設計コンクールの前に「J I A」を追加）の上，承認された。
- 本部理事会，支部長会議報告（支部長 / 回覧資料）
- ・学会会費長期滞納者リストを回覧。北海道は 37 名で，大学院卒業者が多い。
 - ・石山先生（前支部長）が建築学会業績賞を受賞。
 - ・法人，地域への能力開発支援（制度）を活発に行う。ビデオ，CD-ROM を利用。
 - ・現在，支部長会議は電子会議でも行っているが，支部レベル（例えば常議員会）でも可能である。

支部役員選挙結果について (南出 / 資料 6 - 2)

- ・ 4 月 14 日 , 開票。有効票 137 票 , 無効票はなし。常議員 7 名を選出。

2004 年度決算報告 (後藤 / 資料 6 - 2 , 配布資料)

- ・ 資料により説明され , 承認された。
- ・ 5 月 10 日に監査を予定 , 向山・南出 , 両常議員が立ち会う。

第 30 回北海道建築賞について (菊地 (小篠) / 資料 6 - 2)

- ・ 該当作品はなし。北海道建築奨励賞を藤本壮介氏に授与。

支部功労賞について

- ・ 支部総会で表彰を行う。対象数は 15 ~ 16 社を予定。

委員会委員の委嘱について

回覧資料

- ・ 承認された。

後援依頼について

回覧資料

- ・ 丸善主催 , 「土木・建築書展 2005」(5 月 ~ 7 月) の後援を承認。

【議題】

2005 年度予算案について (後藤 / 資料 6 - 2)

- ・ 資料により説明され承認された。
- ・ 雑収入では消費税還元分 (約 100 万円) が予算化されている。
- ・ 支出 . . . 専門委員会の主査が地方の委員会は若干の増額 (6 万円) 。表彰関連で 16 万円を予算化。北海道は災害が多いため , 災害調査研究基金を増額。

支部通常総会議案書について (菊地 , 資料 6 - 2)

- ・ 資料により説明され承認された。
- ・ 「2005 年度活動方針」では , 「会員拡大を目標とする時代ではないので , 支部活動の中身の質の向上」を目指し , 具体的には「能力開発支援制度の支部レベルでの支援」, 等が説明された。
- ・ 活性化委員会は常議員会に吸収 , 学会支部の長期的な戦略を検討する WG を常議員会に設ける。
- ・ 常任幹事に小篠 , 久保田の新常議員を選出。

本部災害委員会市民企画案の応募について (南 , 資料 6 - 3)

- ・ 都市防災専門委員会より資料が提出 (北海道南西沖地震に関するシンポジウムなど , 場所 : 奥尻町) 説明され承認された。
- ・ 開催場所として , 既に地震が発生した奥尻ではなく , 今後 , 発生が予想される地域のほうが適当ではないか , の意見があった。

以上